

資料 1 - 1 大阪市立環境学習センターの概要と事業実績 (平成23年度)

環境学習センターの概要と利用状況	・所在地 大阪市鶴見区緑地公園2番135号(花博記念公園鶴見緑地内)
	・施設規模 延床面積 3,668㎡ (内訳) 本館 2,400㎡ 別館 946㎡ その他(通路等) 322㎡
	・入館者数 318,925人/年 自然体験観察園推定入園者数 約40万人/年
	・講演会、イベント、観覧会、講座、リーダー養成等参加者数 35,779人/年
	・アウトリーチ活動、来館団体への講義、説明等参加者数 1,784人/年

事業内容	事業メニュー	参加者数等
環境学習情報及び環境学習機会の提供	展示物を用いた普及啓発 1 常設展示 2 エコギャラリーでの企画展示 3 環境アートコーナーでの展示 4 昆虫を用いた啓発 5 図書室・ビデオライブラリー	・入館者数 318,925人/年 ・団体利用数 279団体/年 20,419人/年 ・ビデオライブラリー 利用数 4,322回/年 ・図書、ビデオ貸出 1,529件/年
	講演会、シンポジウム等(2回)	1 シンポジウム(2回) ・事業参加者 408人/年
	啓発イベント(62回)	1 ECO緑日2011(2日間) 2 地球館エコ屋台(26回) 3 GWわくわくイベント(12回) 4 ほっこりエコな地球館の1日(7回) 5 かえっこバザールIN地球館(3回) 6 クリスマスイベント他 ・事業参加者 28,228人/年
	自然体験観察園(102回)	1 小さな自然観察会(51回) 2 農事イベント(29回) 3 自然体験教室イベント(22回) ・事業参加者 3,367人/年
	自然観察会及びウォーキング(15回)	1 地球環境講座「鶴見緑地の虫探し」(11回) 2 自然体験教室(4回) ・事業参加者 209人/年
	環境講座、教室(118回)	1 地球館子どもエコクラブ(24回) 2 小さな子どもと親への環境紙芝居(23回) 3 食と健康と環境の講座(18回) 4 鶴見緑地の鳥探し講座(11回) 5 手作り玩具教室(9回) 6 深掘り地球環境講座(6回) 7 その他講座・教室(27回) ・事業参加者 3,252人/年
	情報紙の発行 環境情報の提供	情報紙「なちゅらる」の発行(1回/月・ 216~227)
相談指導	環境学習講師の派遣と講義(57団体)	1 来館団体を対象にした講義・解説(14団体) 2 講師の派遣講演・アウトリーチ活動(43団体) 3 国際協力・JICA研修生への講義等(0団体) ・来館講義受講者 398人/年 ・派遣講演受講者 1,386人/年 ・国際協力 0人/年
	相談・指導、パネルの貸出など	1 相談指導件数(昆虫飼育を含む) 473件
活動支援	人材の育成(174回)	1 環境学習リーダー養成専門講座(19回) 2 地球館エコボランティア(155回) ・事業参加者 658人/年
	学習教材の作成	-
	団体支援	1 子どもエコクラブ支援(15団体) 2 地球館パートナーシップクラブの活動 3 おおさか市民環境大学(環境学習リーダー養成講座)修了生による活動 4 環境NGOコーナーの活用(環境団体啓発物の設置) 5 「なちゅらる」への環境NGO・NPO主催行事の掲載 6 地球館パートナーシップ支援コーナー貸出(241回) 地球館パートナーシップクラブ 会員数 17名 年間取組53回

資料1 - 2 自然史博物館における普及教育活動（平成23年度）

やさしい自然観察会	5回	夏休み自由研究相談会	1回
テーマ別自然観察会	18回	標本の名前を調べよう 標本同定会	1回
地域自然誌シリーズ	2回	室内実習	11回
プロジェクトU 都市の自然調査	14回	ジュニア自然史クラブ	13回
長居植物園案内	月1回	教員・観察会指導者向け支援プログラム	7回
長居植物園案内（動物・昆虫編）	月1回	博物館たんけん隊	4回
ピオトープ観察	月1回	講演会・シンポジウム	7回
自然史オープンセミナー	月1回	こどもワークショップ	33回

資料1 - 3 天王寺動物園における普及教育活動（平成23年度）

一般来園者対象のもの

園長と動物園散歩	月1回
獣医さんのお話	月1回
飼育係による動物君たちの一日	月1回
絵本の読み語り	月2回
動物園サマースクール	4日間
園長の動物園講座	7回
動物相談（電話）	306件
動物相談（来園）	23件
動物相談（郵便・電子メール）	22件
飼育係によるワンポイントガイド	2500回
その他の教育普及イベント	101回

依頼により実施したもの

動物ショート・ガイド	27回
ズー・スクール	94回
動物園ガイドウォーク	45回
職業体験講座	33回
動物園・職場紹介	28回
動物園・出張スクール	29回
その他の特別プログラム	1回

資料1 - 4 地域環境啓発事業（平成23年度）

事業名	参加者数
淀川区「みんなの健康展」における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	71人
天王寺区「みんなの健康展」における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	73人
中央区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	120人
生野区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	57人
阿倍野区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）、講座（化学物質の不思議と省エネに関する実験）	200人
ECO フェスティバル「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	134人
東淀川区「みんなの健康展」における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	145人
福島区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）、講座（化学物質と日常生活について）	91人
平野区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ） 講座（化学物質の不思議と省エネに関する実験）	200人
此花区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）、講座（化学物質と日常生活について）	89人
大正区「みんなの健康展」における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）、講座（化学物質と日常生活について）	151人
東住吉区民まつりにおける啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ） 講座（化学物質の不思議と省エネに関する実験）	400人
「北区みんなの健康まつり」における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	86人
城東区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	147人
住之江区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、体験コーナーによる啓発）	152人
環境問題学習会（化学物質と日常生活についての講義）	19人
西成区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、体験コーナーによる啓発）	112人
住吉区健康まつりにおける啓発ブース出展（パネル展示、体験コーナーによる啓発）	185人
西淀川区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）、講座（化学物質と日常生活について）	192人
西区民まつり「文化のつどい」における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）、講座（化学物質と日常生活について）	310人

事業名	参加者数
浪速区健康展における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	117 人
港区健康フェアにおける啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）、講座（化学物質と日常生活について）	80 人
環境問題学習会（化学物質と日常生活についての講義）	9 人
鶴見区環境パネル展（パネル展示）	-
東成区環境パネル展（パネル展示）	74 人
都島区「みやっこみんなで健康づくりのつどい」における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	38 人
「旭区みんなの健康展」における啓発ブース出展（パネル展示、リーフレットを用いたクイズ）	90 人

資料1 - 5 環境月間行事実施内容（平成23年度）

行事名	概要	参加人数	期日
ポスター、リーフレットによる啓発	環境月間周知用のポスター・リーフレットを各区役所(保健福祉センター)等に掲出。	-	6月中
環境展の実施	大阪市立環境学習センター(愛称:生き生き地球館)で、平成23年3月に策定した「おおさか環境ビジョン」の紹介をはじめ、家庭や職場で、簡単にできるエコ活動や緑のカーテン&緑のカーペットづくり、ごみ減量等についてのパネル展示を実施。	22,878	6/4~6/19
「なにわエコライフ」の参加者募集と説明会の開催	環境家計簿を活用し、省エネライフを行う「なにわエコライフ」の参加者を募集。併せて環境家計簿等のつけ方について説明会を開催。環境家計簿は、ホームページからもダウンロード可能。今年度は、OSAKA PiTaPaをお持ちの方で、参加いただいた方には500円分相当のポイントをプレゼント。	2,986	(参加募集) 8/1~10/31
サマーエコスタイルの実施	大阪市では、省エネルギーを推進するため、環境月間を含む5月13日(金)から10月31日(月)までの期間、庁舎内の室温が28℃となるよう適正冷房を実施するとともに、上着やネクタイを着用しないエコスタイルを実施。	-	5/13~ 10/31
緑のカーテン&緑のカーペットづくり(公共施設での植物の栽培によるヒートアイランド対策の推進)	区役所、小・中学校などでゴーヤなどを用いた「緑のカーテン」づくり、市役所屋上でのサツマイモを用いた「緑のカーペット」づくりを実施。	-	環境月間中を 通して実施(5 月-9月頃)
ライトダウンキャンペーン 「昼も夜もライトダウン2011」	6月22日(夏至の日)及び7月7日(七夕・クールアースデー)の両日を対象に、ビルや広告塔などのライトアップ施設や屋内照明の消灯を呼び掛けるほか、6月22日から8月31日までの間、昼も夜も自主的ライトダウンの呼びかけを行う「昼も夜もライトダウン2011」を実施し、大阪市内においてこれらの取り組みへ参加する施設の登録を募集。参加登録していただいた施設に対しては、大阪市ホームページでの施設名の紹介等を実施。	-	6/22~8/31
ライトダウンイベント 「おおさかライトダウン2011」	「昼も夜もライトダウン2011」キャンペーン初日の6月22日(水)に、このキャンペーンを盛り上げ、多くの人々に知っていただくために、ライトダウンイベント「おおさかライトダウン2011」を実施。	-	6月22日
マイバッグキャンペーン	レジ袋削減に向けた啓発用のポスターを、各区役所、環境事業センター等、本市関連施設及び協力事業者の店舗等に掲出。	-	6月中
マイバッグキャンペーンにおけるレジ袋削減啓発イベントの実施	「NO!!レジ袋デー」に協力し簡易包装やマイバッグの持参を呼びかけている事業者と協働して、レジ袋削減の啓発イベントを開催	-	6月中
情報誌「ノッテオリテ」に地下鉄での省エネの取り組みを掲載	大阪市交通局発行の情報誌「ノッテオリテ」No.13交通局ページにおいて、地下鉄の電気の仕組みから省エネという観点で、交通局の環境への取り組みを紹介。	-	6月中 配付
「エコパネル展」の実施	大阪市交通局の環境への取り組みにスポットを当ててパネル(B1縦型・15枚、デザイン5種類×3)を作成し、地下鉄長堀鶴見緑地線心斎橋駅構内中階「心斎橋駅構内ギャラリー」前に展示。	-	6/1~6/30
エコラッピングバスの運行	ノンステップバス20台について、市営交通を利用することによりCO2削減や環境への負荷が少なくなることをイメージイラストにより表現した、フルラッピング広告を実施。	-	5/25~ 平成24年 3/31
エコライナーの運行	1列車貸切型広告媒体である「御堂筋ライナー」を使用し、車内に大阪市環境施策関連ポスター等を掲出することにより、環境メッセージを発信する「エコライナー」が6月中に運行。	-	6/5~6/18
環境問題をテーマにしたこども絵画・作文の展示	市内の小中学生を対象に実施した、環境問題をテーマにした絵画・作文コンクール(環境局実施)優秀作品を、地下鉄長堀鶴見緑地線心斎橋駅構内中階「ギャラリーメトロ心斎橋」において展示	-	6/1~6/30
水道局・ヒートアイランド対策モデル事業(大阪市ミスト作戦2011)	ヒートアイランド対策技術である水道水のドライ型ミスト散布の市民への普及を目的として、ドライ型ミスト散布を行うモデル事業(大阪市ミスト作戦2011)を開始。	-	6/16~ 9月末

行事名	概要	参加人数	期日
「大阪市環境月間」地球環境シンポジウム	「東日本大震災からの復興と森里海連環」をテーマに、一日も早い復興をめざすとともに、連環のなかで育っている自然をいかに取り戻すか、そのために私たちは何をすべきかを、専門家によるディスカッションなどで考えるシンポジウム。	184	6月18日
講演会「ブラジルのECOを見た聞いた！」	平成22年11月に開催された、一般市民の方と共にブラジルの環境とバイオマスエネルギーを見学する「ブラジルECOツアー」に参加した(財)ひょうご環境創造協会 環境創造部環境調査課 近藤氏による講演会。	5	6月25日
ジオラボ(6月)「水槽の中に地層を作る」	崖に出ている地層は、大昔の水の流れや波の動きを記録している。水槽の中に水の流れのできる砂模様を作って、地層のできかたを考える。	-	6月11日
自然史オープンセミナー(6月)「昆虫化石」	自然史博物館昆虫研究室の学芸員を講師に、初宿学芸員昆虫化石について紹介し、その研究法やそこからわかったことを講演。	-	6月11日
環境監視情報システムを利用した環境教室の開催	市内の大気汚染の環境問題について、市民の関心と理解を深めるために環境監視情報システムを利用した環境教室を実施。(予約制)	-	6月中 (土・日を除く)
ECO縁日2011 - 自分たちができること -	ECO縁日は、昔ながらの“縁日”を再現し、都市に生活する人々が人と自然、生活と環境の関わりを考え、体験することで、知識を深め行動に結びつけることを目的とした参加型イベント。 平成23年3月に大阪府が策定した「おおさか環境ビジョン」を踏まえ、市民、団体、NPO/NGO、企業、行政等さまざまな主体がこれまで以上に連携を深め、省エネルギーやごみ減量等について、何ができるか考え、市民協働の発展の場として開催。	15,881	6月11日 ・12日
小麦刈りと脱穀体験	自然体験観察園の田んぼで実る大麦や小麦の刈り取り作業を親子ふれあいで体験。脱穀作業も行う。	72	6月5日
田植え体験とお米の自然教室	自然体験観察園の田んぼで泥んこになって田植を体験。また、お米についての楽しい自然教室も併せて行う。	125	6月18日 ・19日
日曜自然工作教室	シニア自然大学の工作名人の方々の指導による、自然素材を使った季節の工作教室を開催。	-	6月5日
テーマ別自然観察会「南河内・汐ノ宮～嶽山周辺の地形と地質」	段丘地形や丘陵を作る大阪層群、1500万年前の火山岩など、様々な地形・岩石・地層などの地質現象を観察。	54	6月5日
テーマ別自然観察会「高槻のカエル探し」	モリアオガエルの卵塊やカジカガエル、ヤマアカガエルなどのカエルを探す。	58	6月12日
プロジェクトU 都市の自然の調査研修「都市公園のトカゲとタヌキ探し」	トカゲ類やタヌキの痕跡など、都市公園で暮らす爬虫類と哺乳類を探す。	41	6月5日
ジュニア自然史クラブ「磯観察」	大阪府の南西の端へ行き、海岸生物を採集・観察。	-	-
長居植物園案内(6月)「植物と昆虫」	6月は、通常の植物の解説に加え、植物と昆虫の関係に着目して解説を行う。	75	6月4日
長居植物園案内・動物昆虫編(6月) 「大池の生き物」	長居植物園にある大池をまわりながら、魚などを中心に水の生き物を観察。	39	6月25日

行事名	概要	参加人数	期日
ピオトープの日(6月)	自然史博物館のバックヤードを利用して作ったピオトープで、手入れをしながら観察。	28	6月18日
テーマ別自然観察会「都市のコケ」	大阪中心部の都市公園、鞆公園に出かけ、コンクリートの隙間、木の幹、溝などに目を凝らしてコケを観察。	30	6月19日
やさしい自然かんさつ会「はじめてのキノコ」	はじめての人のための、キノコ観察会。いろいろな色や形、においのキノコを探して観察。	112	6月26日
特定建設作業等に係る講習会	特定建設作業に係る苦情の未然防止及び届出の円滑化等を図るため、講習会を開催。	85	6月28日
化学物質対策に関する啓発	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(P.R.T.R法)及び大阪府生活環境の保全等に関する条例に基づく化学物質管理制度の啓発を行うことにより、事業者における化学物質対策に関する意識の向上を図る。	9	6月中
大阪自動車環境対策推進会議の開催	官民一体となった自動車環境対策への積極的な取り組みを推進するため、本年度の推進事項を協議。	22	6月15日
環境保全総点検の実施	環境保全への意識向上、対策の推進、快適な生活環境保護のため、工場・事業場等に対し、立入検査を実施。	257	6月中
特定建設作業及びアスベスト除去工事一斉パトロールの実施	環境保全に関する意識の向上並びに環境保全対策の推進を図り、より快適な生活環境を確保することを目的として、建築物等の解体現場及びアスベスト飛散の未然防止に向け、特定粉じん(アスベスト)排出等作業実施届出解体等現場に対し、立入検査を実施。	263	6月中
自動車排出ガス街頭検査の実施	走行中のディーゼル自動車を対象に、排出ガス中のディーゼル黒煙の検査、指導等を実施。また、検査を受けたドライバーにエコドライブ等に関するリーフレットを配布。	61	6月2日、 6月9日、 6月22日
工場・事業場の特別水質パトロール実施	下水道ならびに公共水域への排水水質の適正化を図るため、有害物質を使用する工場・事業場に対し、終業時など通常のパトロール時間帯以外のパトロールを実施。	81	6月3日～ 10日
「大阪湾クリーン作戦」の実施	行政、民間団体等が連携して、ごみの投棄防止・回収を推進するなど、大阪湾の良好な環境保全を目指す活動を実施。	-	6月中
「リフレッシュ瀬戸内」の実施	海浜の清掃活動を通じて“美しい瀬戸内を守っていく”ことを目的に、大阪市は6月25日に大阪南港野鳥園で清掃活動を実施。	-	6月25日
ごみ減量推進パネル展	北区役所区民交流プラザで、ごみの減量に関するパネルの展示やペットボトルや牛乳パックで作ったおもちゃの体験コーナーを設置し、市民、区民の方々へわかりやすく紹介し啓発する。	-	6月23日～ 30日
夏の「大野川緑陰道路クリーン大作戦」	大野川緑陰道路内の清掃を、8つのブロックに分かれて作業。	400	6月12日
おそうじ大作戦	学校の休日(日曜参観日・運動会等)の代休を利用して、子ども達や保護者、公園愛護員の方達と公園清掃活動を行うとともに、いくみんパトロール隊による出前講座「いくパトの紙しばい屋さん」を公演し、子どもたちへの意識付けと環境整備を同時に行うことによって「犯罪を未然に防ぐ」まちづくりをめざす。	144	6/6,13